

はなぞの

第330号 令和7年2月



2月の生活目標
寒さに負けない体を
つくろう

節目について

副校長 幸村 香代子

2025年の節分は、2月2日(日)です。節分は、寒さがピークを迎える時期に行う、春を迎えるための行事です。豆まきを通じて邪気を払い、新しい年を迎える準備をするという伝統的な行事です。

節分の「節」という文字には「区切り」や「境目」という意味があります。この「節目」は、私たちの人生において、非常に重要な役割を果たします。特に小学校は、この「節目」を大切に扱っています。1日の終わりには、「帰りの会」でその日を振り返り、頑張った自分に気付かせます。また、1週間の始まりには全校朝会で、その週の学級のめあてを確認して、それぞれに目標をもつようにしています。学期の始まりや終わりの「始業式」や「終業式」には、自分自身の成長への期待をもたせたり、成長した自分に気付かせたりする大きな価値があると捉えています。そして、何と言っても大きな「節目」は、新しい学年に進級する時と、中学に向けての卒業の時です。誰にとっても、新しい目標が芽生えるとても大切な時となります。

しかし、人生の「節目」には、挑戦を伴い、大きな不安が生まれます。子供は、それらを乗り越える経験を経て、大きく成長し、それに関わった大人の心も変化し深まるように私は感じています。自分自身を見つめ直し、新しい可能性を見出すきっかけとなる「節目」。それをどう迎え、どう支えていくのか、子供の「節目」は大人にとっても自分自身の成長となる場面なのでしょう。

「鬼は外、福は内。ぱらっぱらっぱらっぱらっ、豆の音。鬼はこっそり逃げていく♪」

春を迎える準備である「節分」を家族で楽しみ、やがてくる「節目」について、話し合う時間がもてたら素敵ですね。

2月、3月の避難訓練について

2月と3月の避難訓練は予告なしで行います。地震、および地震による火災という設定です。事前指導は行いますが、いつ訓練をするのかは児童に予告しません。2月、3月の行事予定にも載せませんので、ご理解の程宜しくお願いします。

委員会活動を振り返って

～委員会児童から～

花園プロジェクト

1年生を迎える会、開校記念集会、あいさつ運動、学芸会のスローガン決め、ユニセフクイズ・募金等を企画しました。ポスターを作って宣伝したり、アンケートを取って集計したりと、責任とやりがいのある活動ができました。

集会委員会

1年生から6年生までのみんなが楽しめるゲームを一ヶ月に1回行っています。集会の準備をするのは大変ですが、みんなが楽しんでいる姿を見ると「また頑張ろう」と思えます。だからこれからも学年関係なく楽しめるゲームを考えていきたいです。

図書委員会

本に関する仕事の他に、読書旬間の取り組みをしています。図書クイズや読み聞かせをしました。2月には読書ビンゴをする予定です。みんなが本を好きになってくれるために活動を工夫しています。(火)(木)の休み時間には是非「にじのひろま」に来て本を読んでほしいです。

環境・美化委員会

毎日担当を決めて各学年のごみの分別、水道まわりをチェックしています。掃除のロッカーのチェックやクリーンアップの準備も環境・美化委員の活動の一つです。ポスターも作っているのでは是非見てください。日々、学校をきれいにするため頑張っているのが皆さんが少しでも興味をもってけると嬉しいです。

保健・給食委員会

栄養黒板にその日の給食の栄養バランスと水質検査の結果を毎日書いています。花園お天気ニュースの放送、リクエスト給食の募集もあります。とてもやりがいのある活動です。花園小のみんさんの健康と安全を守るために一生懸命頑張りました。

運動委員会

「みんなに運動に触れてもらいたい！」という思いで運動委員会を始めました。花園ギネスのルール設定やみんなにポスターを配るのは大変だったけど、みんなが楽しんでくれると思うと頑張れたし、すごく楽しかったです。運動委員会はいつまでも目標に向かっていきます。

放送委員会

朝の放送と昼の放送を担当しています。朝には「今日は何の日」のコーナーでその日に起こった出来事を紹介し、一日の始まりに彩りを添えています。昼にはクイズや豆知識で楽しいひとときをお送りしています。「公共放送」を心がけて一年間、委員会全員で分担して楽しく活動することができたと思います。

新春かくし芸大会

1月17日(金)4年1組で新春かくし芸大会が行われました。子どもたちは、自信をもって、自分の芸を披露しました。「芸は身を助く」と言われるように、自分の強みを発見して、これから先の人生を逞しく、楽しく生きてほしいと思います。

◎演目

「ダジャレ・ものまね」

「マジック」

「側転」

「ピアノ」

「切り絵」

「ギターで弾き語り」

「お笑い」

「編み物」

「ダンス」

「落語」

「泣きまね」

「折り紙」

「アニメの声まね」

「筆箱芸」

「書道」

「あやとり」

「リボンダンス」



副籍の中野特別支援学校の友達も参加して、リボンダンスを披露してくれました。5年生の友達や他クラスの先生方も飛び入り参加してくれて、にぎやかに盛り上がりました。今年も大笑いの一年となりますように。

事務室より

保護者の皆様にも近頃の物価の変動を感じていらっしゃる方が多いことと存じます。

この流れは児童の皆さんが学校で使っている道具や材料にも及んでいます。

事務室として、児童の皆さんにご不便をおかけしないよう努力しているところですが、従前のとおりにはいかないところもあるのが現状です。児童の皆さんには、材料などを使うのをためらうのではなく、「大切に使おう」「十分に使おう」という気持ちをもっていただけると幸いです。